

<p>研究成果</p> <p>3,000 字程度 (別紙添付可)</p>	<p>1. 研究会開催状況</p> <p>今年度前半は、英国帝国の植民地インドにおける売買春政策とともに、第二次世界大戦における慰安婦制度をめぐる言論のあり様を検討することを通して、戦後沖縄における売買春政策を考える理論的枠組みや分析のための方法論を模索した。また、今年度後半は、合同研究会を行うとともに、沖縄の占領初期における売買春に関する占領軍資料の翻訳・精読会を通じて、1947 年の軍政府特別布告（売買春・性病対策）との関係を明らかにした。</p> <p>① 2018 年 5 月 19 日 2018 年度第 1 回戦後沖縄経済・労働史研究会（精読会） テキスト： <ul style="list-style-type: none"> ・ STEPHEN LEGG, 2006, ‘Stimulation, Segregation and Scandal: Geographies of Prostitution Regulation in British India, between Registration (1888) and Suppression (1923)’, <i>Modern Asian Studies</i>, 6, pp. 1459–1505. </p> <p>② 2018 年 7 月 15 日 2018 年度第 2 回戦後沖縄経済・労働史研究会（精読会） テキスト： <ul style="list-style-type: none"> ・ STEPHEN LEGG, 2006, ‘Stimulation, Segregation and Scandal: Geographies of Prostitution Regulation in British India, between Registration (1888) and Suppression (1923)’, <i>Modern Asian Studies</i>, 6, pp. 1466–1503. ・ 山下英愛、2018 年、「韓国の「慰安婦」証言聞き取り作業の歴史」、上野千鶴子ほか編『戦争と性暴力の比較史へ向けて』、35-64 頁。 </p> <p>③ 2019 年 2 月 23 日、24 日 2018 年度合同研究会「沖縄統治性論研究会」</p> <p>④ 2019 年 3 月 17 日 2018 年度第 3 回戦後沖縄経済・労働史研究会（翻訳・精読会）</p> <p>⑤ 2019 年 3 月 31 日（予定） 2018 年度第 4 回戦後沖縄経済・労働史研究会（翻訳・精読会）</p> <p>2. 労働教育実践</p> <p>2018 年 8 月、旭川大学経済学部の夏期集中講義「北海道学」の課外学習を通して、地域や地域の産業における労働・雇用・仕事の在り方を具体的・主体的に学ぶ教育実践から多くの知見を得た。沖縄県における地域／産業と労働教育とのつながりを考えていくために、第一に、アイヌの歴史など戦前の北海道の歴史や文化をきちんと学んだ上で、今の北海道の産業を理解すること、第二に、移住な町として著名となった東川町は、上水道・鉄道・国道はないが、「写真のまち」としてまちづくりをするなど、移住者が増えており、農業だけでなく様々な働き方を作り出している点に注目することの二つの重要な視座を獲得できた。</p> <p>3. 資料収集</p> <p>公文書館蔵の下記資料を収集・精読した。</p> <p>① 国際福祉相談所関連資料： 資料コード U80800273B（マイクロフィルム） タイトル： Private Welfare Institution Files. International Social Service (ISS), International Social Assistance Okinawa (ISAO). 作成者： 厚生教育局 資料日付： （自）1971/3/1、（至）1971/5/31 資料解説： International Social Assistance Okinawa Welfare Inc. 国際社会事業団 [分類] <TR11 TR12 TR13> <SC011 SC031 SC870></p> <p>② 軍政府特別布告（売買春・性病対策）関連資料： 資料コード (U00001426B) タイトル 「21 Paul H. Skuse Papers Prostitution」 資料群ガイド 沖縄関係資料 > 個人文書 > エドワード・フライマス (Edward Freimuth) 文書シリーズ 文書類 (沖縄に関する雑書)</p>
--	--

